

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター

病院長名 近藤 和泉

所在地 〒474-8511
愛知県大府市森岡町七丁目430番地

交通案内 JR東海道線 大府駅よりバス約10分



病院の特徴

当センターは、高齢者の心と体の自立を促進し、健康長寿社会の構築に貢献するために、高い倫理生に基づく良質な医療、全人的・包括的な医療を提供することを理念としております。

ナショナルセンターは日本に6つありますが、当センターは中部地区唯一のナショナルセンターとして高齢者の先進的医療を担い、認知症、フレイル(加齢とともに衰弱する病態)を特に重視した医療提供をしております。

研修の特徴

- ① もの忘れセンター、ロコモフレイル外来、ポリファーマシーカンファレンスなどの臓器横断的な研修が可能で、今後急増する高齢者に対する診療を習得できる。特に、国策として重要なテーマである認知症診療に関して研修医の間から参加してもらい、未だ少ない認知症専門医を育てることができま
- ② 高齢者特有リハビリが充実しています。
- ③ 研究所と隣接して臨床研究が行える素地をつくり、医学の発展に寄与する医師の養成ができます。
- ④ 2年目から他施設(小児科:あいち小児・産婦人科:市立半田、救急:名古屋医療センター)が4か月、篠島・日間賀島・足助の僻地医療の実践で、他施設での研修および地域医療を学ぶことができます。
- ⑤ 研修医は長寿医療研修センターに所属し、同センターには看護教育、リハビリ教育部門があり、合同での教育研修を経験でき、研修医の間から多職種連携を習得できます。

メッセージ

指導医 (病院長 近藤 和泉)

当センターでは、お年寄りができるだけ長く健康で、なおかつ生きていくことを楽しめるように、病気を診断し、治療するだけでなく、認知症や年齢による体の衰えなどに対して、できるだけ受け入れやすい形の医療を提供し、さらに活き活きとした日常生活を送れるように支援させていただいています。初期研修医の皆さんの研修においても、やさしく丁寧な指導を心がけ、有益な学びの場を提供したいと考えています。



研修医 (2年次研修医)

「私たちは高齢者の心と体の自立を促進し健康長寿社会の構築に貢献します」というセンターの理念が素晴らしいと思い、こちらでの研修を希望しました。上級医の先生には、その分野のレジェンドと言われるエキスパートドクターも多く、とても勉強になっています。また研修医採用人数が少ない分、手取り足取り指導いただいて、勉強のチャンスに恵まれています。医局内はアットホームな雰囲気、診療科間の垣根も低く、困ることや迷うことをすぐに相談できます。高齢者医療に興味のある方、ぜひセンターで一緒に充実した研修生活を送りましょう。

募集要項

採用実績	2021年度 2人 ・ 2022年度 2人
給与/月額	1年次 386,880円 ・ 2年次 386,880円 (※手当含まず)
当直回数/月	3回程度
当直料/回	20,000円
その他	院内保育所有 (週1回 夜間保育実施)、宿舎あり
応募連絡先	担当者 総務部人事課人事労務専門職 中村
	電話番号 0562-46-2311
	Eメール t-kensyui@ncgg.go.jp